

「飯山城、秋の鷹狩り」イベントの告知のため、
本学学生らが飯山市長を表敬訪問します！

今年度、長野県立大学の「グローバル教養ゼミ」では、「飯山城と上杉謙信公」をテーマにした地域活性化の活動に取り組んでいます。

謙信公が鷹狩りを好んだことにちなみ、11月24日（日）に飯山城址公園で古式放鷹術の実演会を実施することになりました。飯山市民の皆様に地元ゆかりの伝統文化に親しんでいただきたいと考え、学生たちが企画したものです。現在、飯山市役所のまちづくり課と連携して開催準備を進めています。

それに先立ち、長野県立大学グローバル教養ゼミの学生と諏訪流放鷹術保存会の第18代宗家・大塚紀子鷹師らが鷹を据えて江澤岸生飯山市長を表敬訪問し、11月の実演会の告知をします。

表敬訪問の詳細は下記の通りです。

◆概要

【日時】2024年9月27日（金）15:00～

【場所】飯山市役所 第1, 2委員会室

【参加者】江澤岸生飯山市長、諏訪流放鷹術保存会第18代宗家・大塚紀子鷹師、長野県立大学グローバル教養ゼミの学生、長野県立大学グローバルマネジメント学部二本松泰子教授

◆取材申込

報道機関の方で取材を希望される場合、下記までご連絡ください。

◆その他

別添資料のとおり「飯山城、秋の鷹狩り」イベントを11月24日（日）に開催しますので、併せてご覧ください。